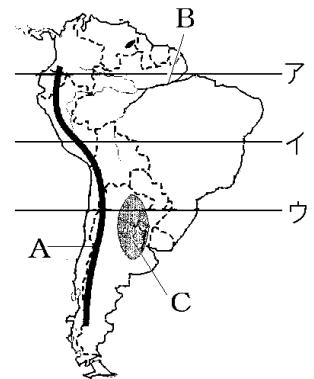


第 5 章	社会(地理)	名前:	日 付	No.03
	南北アメリカ			

[問題 1]

右の略地図を見て以下の各問いに答えよ。

- (1) 略地図の緯線ア、イ、ウの中で、赤道を示しているものはどれか、その記号を答えよ。
- (2) 略地図の A の山脈の名を答えよ。
- (3) 略地図の B の川の名を答えよ。
- (4) 略地図の B の川の流域の大部分は、1 年じゅう高温で降水量が多い。その気候区の名を次から選べ。
[熱帯雨林気候 サバナ気候 ステップ気候 温暖湿潤気候 西岸海洋性気候]
- (5) 略地図の C の草原は栄養分に富んだ土が広がっていて、作物栽培や牧畜業がさかんである。この草原を何というか。



[解答欄]

(1) ア	(2) アンデス山脈	(3) アマゾン川
(4) 熱帯雨林気候	(5) パンパ	

[解説]

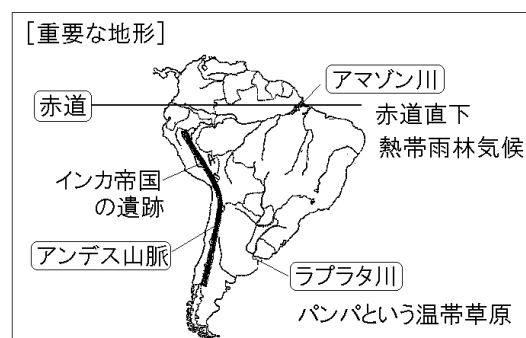
南アメリカ大陸の西部には、環太平洋造山帯に属し、高くてけわしいアンデス山脈が走っている。

ペルーのアンデス山中には、スペインに滅ぼされたインカ帝国の遺跡が残っている。

ブラジルを流れるアマゾン川(流域面積は世界最大)の流域は、赤道直下にあるため年中高温多雨で熱帯雨林が広がっている(熱帯雨林気候)。

近年、開発などによる熱帯雨林の減少が問題になっている。

アルゼンチンを流れるラプラタ川周辺はパンパという温帯草原が広がり、小麦の栽培や肉牛の飼育がさかんである。



[問題 2]

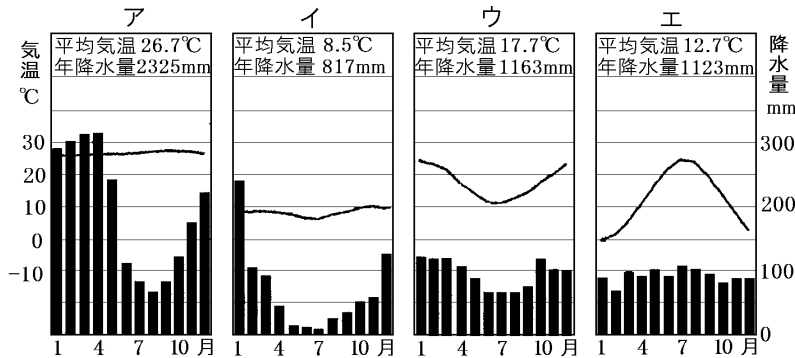
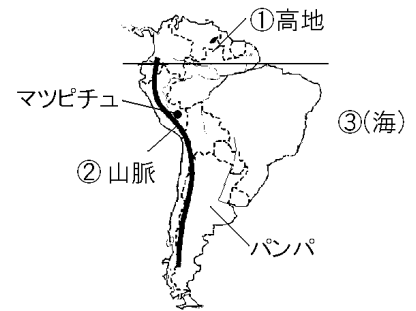
次の各問いに答えよ。

- (1) 地図の①～③にあてはまる名称を次の[]から1つずつ選べ。

[ロッキー アンデス ギアナ メキシコ 大西洋 太平洋]

- (2) 地図のマチュピチュに近い高山気候の都市の雨温図を

次のア～エから1つ選べ。



- (3) 地図にあるパンパの説明として正しいものを次のア～エから1つ選べ。

- ア アマゾン川流域に広がる熱帯雨林のことである。
 イ ラプラタ川の下流域に広がる草原のことである。
 ウ ラプラタ川の下流域に広がる熱帯雨林のことである。
 エ アマゾン川流域に広がる草原のことである。

[解答欄]

(1)① ギアナ	② アンデス	③ 大西洋	(2) イ	(3) イ
-----------------	---------------	--------------	--------------	--------------

[解説 1]

(2) アは熱帯、イは高山気候、ウとエは温帯である(ウは気温のグラフが U 字型で、7 月ごろの気温が低いので南半球である。)。

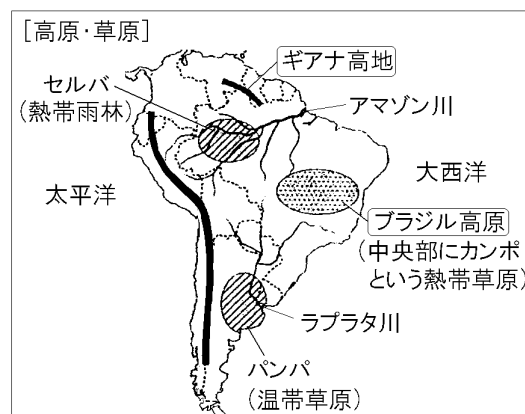
(3) アマゾン川流域に広がるのはセルバという熱帯雨林である。ラプラタ川の下流域に広がる草原はパンパである。

[解説 2]

北部にはなだらかな**ギアナ高地**がある。アマゾン川流域には**セルバ**という熱帯雨林が広がっている。

東部には**ブラジル高原**があり、その中には**カンボ**という熱帯草原が広がっており、**コーヒー豆**や**カカオ豆**の栽培がおこなわれている。

ラプラタ川流域には**パンパ**という温帯草原が広がっており、**小麦の栽培**や**肉牛の飼育**がおこなわれている。



[問題 3]

次の各問いに答えよ。

- (1) ブラジルを除く南アメリカの多くの国々において公用語となっている言語は何語か。

次の[]から1つ選べ。

[英語 フランス語 スペイン語 イタリア語]

- (2) 南アメリカの人々は、先住民とヨーロッパ系住民との混血の人々が多数をしめている。

この人々は何とよばれているか。次の[]から1つ選べ。

[アボリジニー メスチソ マオリ インディオ]

[解答欄]

(1) スペイン語

(2) メスチソ

[解説]

南アメリカの先住民はインディオで、かつて、アンデス山脈でインカ帝国という高度な文明を築いていた。

しかし、16世紀にスペインとポルトガルが先住民の国をほろぼし、植民地として支配した。

ブラジルはポルトガルが支配したので、ポルトガル語が使われている。

それ以外の地域はスペインが支配したので、スペイン語が使われている。

また、キリスト教(カトリック)も広まった。

ヨーロッパ人以外に、アフリカ大陸からは大農園の労働者として、黒人が奴隷として連れてこられた。

その後、先住民と白人との間で混血が進み、メスチソとよばれる混血者が多くなっている。

[人種・言語・宗教]

先住民は インディオ

スペイン, ポルトガルが植民地支配

→ スペイン語, ポルトガル語(ブラジル)

キリスト教

先住民と白人の混血: メスチソ

[問題 4]

南アメリカにおける自然環境と共生する人々の様子について、以下の各問いに答えよ。

- (1) アマゾン川の流域に住む人々が移動のときに使う主な交通手段は何か。
- (2) アマゾン川の流域で、重要な産業となっているものは何か(重要なたんぱく源になっている)。
- (3) 熱帯の森林を焼いて、その灰を肥料にして行う農業を何というか。
- (4) アマゾン川の流域の(3)の農業で栽培がさかんなものを、次の[]から1組選べ。

[米・小麦 いも・とうもろこし りんご・あずき]

[解答欄]

(1) 船	(2) 漁業	(3) 焼畑農業	(4) いも・とうもろこし
-------	--------	----------	---------------

[解説]

アマゾン川流域では、人々は川とともに生きている。

道路はあまり発達していないため、移動には船が使われる。

アマゾン川は、川幅も広く水量が豊富なので、大きな汽船が河口から 1600km にあるマナオスという都市にもさかのぼることができる。

漁業は重要な産業で、魚は貴重なタンパク源である。

アマゾン川流域の伝統的な農業は、森林を焼き払ってその灰を肥料とする焼畑農業で、いも、とうもろこし、バナナなどを栽培している。

何年かたつと、肥料分が少なくなるので、別の場所に移動し新しく耕作を始める。

[アマゾン川流域の生活]

移動は船, 道路は未発達

漁業: 重要なタンパク源

焼畑農業: いも, とうもろこし, バナナ

[問題 5]

次の説明文の①～③にあてはまる語句を下の[]から選べ。

ブラジルでは近年、自動車の燃料に(①)からつくった(②)が燃料として利用されている。

ガソリンを使用すると(③)に影響を与える二酸化炭素を発生させるが、この燃料は原料の植物が二酸化炭素を吸収しているため、燃やしても大気中の二酸化炭素はあまり増加しない。

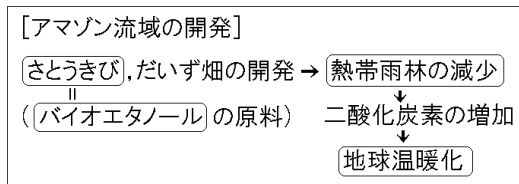
しかし、(①)の畑を作るために森林が伐採されるという問題もおきている

[電気 地球温暖化 太陽光発電 バイオエタノール パナナ さとうきび]

[解答欄]

① さとうきび	② バイオエタノール	③ 地球温暖化
---------	------------	---------

[解説]



アマゾン川流域に広がる**熱帯雨林**は、二酸化炭素を大量に吸収するため、「地球の肺」とよばれる。

しかし、近年、熱帯雨林を伐採して**さとうきび(バイオエタノール(バイオ燃料)や砂糖の原料)**や大豆の畑をつくったり、牧場にしたりしている。

また、道路建設や鉱山開発もおこなわれている。

このような開発によって**熱帯雨林が減少**することで森林の二酸化炭素吸収量が減少して、結果として二酸化炭素の量が増加し、**地球温暖化**をもたらすことが心配されている。

[問題 6]

略地図の X はカラジャス鉄道を表している。

この鉄道は沿線で大量にとれる「ある鉱産資源」の開発のために建設された。

この鉱産資源名を答えよ。



[解答欄]

鉄鉱石

[解説]

[ブラジルの発展]

かつて、**コーヒー** が最大の輸出品

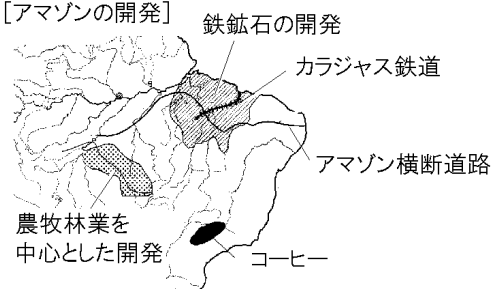


だいで、さとうきび

鉄鉱石: カラジャス鉄道

鉄鋼業、自動車、航空機など工業が発達

[アマゾンの開発]



ブラジルはかつて、コーヒーの輸出に頼るモノカルチャー経済であった。しかし、近年、コーヒーだけにとよらない農業を実現するため、**大豆**や**さとうきび**の生産を増やしている。

とくに大豆は重要な輸出品になっている。

また、アマゾン開発の一環として、カラジャス鉄道を建設して沿線で大量にとれる**鉄鉱石**を輸送している。

鉄鉱石は重要な輸出品になっている。

また、外国企業を受け入れて鉄鉱石を使った**鉄鋼業**や、**自動車産業**、**航空機産業**を**発展**させた。

さらに、コンピューター関連産業などの**先端技術産業**も**発展**している。

このような変化は、輸出品の変化にも現れている。

かつては、コーヒーが輸出額の半分以上をしめていたが、現在では、鉄鉱石や石油などの鉱産資源、大豆や砂糖のほか、機械類や自動車などの工業製品の輸出が増えている。

[ブラジルの輸出品の変化]

